

記者発表資料

平成27年度 東京空港整備事務所の事業概要について

H27年度事業費：166億円

事業の概要

東京国際空港（羽田空港）は、国内航空交通の中心として国内49空港との間に1日約500往復（平成26年冬ダイヤ）、また国際航空交通では海外25都市との間にネットワークが形成され、国内・国際
の総旅客数で年間約7,000万人（平成25年度）の人々が利用しています。

今後も国際競争力強化のため、空港機能の強化に必要な施設整備を実施するとともに、地震発災後においても空港機能を維持するため空港土木施設の耐震対策を進めます。

これにより、諸外国とのヒト、モノの交流を一層活性化させ、更なる国際競争力の向上、豊富な国内ネットワークを通じた国内各地域への経済効果の波及を図ります。

平成27年度予定

エプロン（駐機場）及び誘導路の整備、空港アクセス道路改良、国際線・国内線地区を結ぶトンネル（際内トンネル）の整備、C滑走路等耐震対策を実施します。

事業の効果

- エプロン（駐機場）の拡充等により、拠点空港機能が強化されます。
- 国際線・国内線の乗り継ぎ経路の拡充等により利便性が向上します。
- 地震発災後も極力早期の段階で通常時の50%に相当する輸送能力を確保することができるようになります。



発表記者クラブ

竹芝記者クラブ	横浜海事記者クラブ	神奈川建設記者会
都庁記者クラブ	千葉県政記者クラブ	東京航空記者会

問い合わせ先

所属	関東地方整備局 東京空港整備事務所		
	ふかわ	じゅん	おおはし てるみ
担当	副所長 福川 順、 第一工務課長 大橋 照美		
電話	03-5757-2076		